

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 小春の家

**目標達成計画書**

作成日: 平成 28 年 6 月 6 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念の共有と実践	ホームの理念を見やすい場所に掲示しているが、職員一人ひとりが理念の意義について理解し、日常の介護の中で実践出来るように取り組んでいく。	毎日の申し送りの中で理念を出勤職員で唱和し、理念が、利用者一人ひとりに合わせて、介護サービスに活かされているかを確認し、常に理念を意識した介護を目指していく。	12ヶ月
2	37	災害対策対策	2階の利用者全員が一時避難場所に待機して、消防車が到着するまで安全に、避難誘導できる体制を整えていく。	夜勤者を中心に、夜間想定避難訓練を何度も実施し、タイムを図り、目標時間を設定し、そのタイムで利用者全員を誘導できる体制と、いざという時に冷静に行動できる訓練を行っていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。